

令和3年度

いわての学び希望基金奨学金等受給者から寄附者へのメッセージ

就職者

高等学校卒業 ビル等メンテナンス業

私はこの奨学金のおかげで高校を卒業し、無事に就職することが出来ました。とても感謝しております。社会人となった今では、パートさんや先輩社員など多くの人たちとの関わりを持ちながら、楽しく仕事をしています。

今までお世話になりました。ありがとうございました。

高等学校卒業 就業支援事業所

今までたくさんのご支援をいただきありがとうございます。

僕は5月から、多機能型事業所で働いています。チョコレートができる前のカカオ豆の異物チェックや九条ネギをつくったりしています。周りの人たちも自分の特性をよく理解してくれていて、毎日感謝しながら作業しています。僕たちのつくっている物が多くの方々に食べていただけることを楽しみにしています。

今後も頑張っていきますので見守ってください。

専門学校卒業 俳優

私は2019年に岩手から上京し、今は芸能事務所に所属しながらレッスンを受れたり、現場に出たり、アルバイトをしながら生活をしています。

震災では父を失い、家も流され、これから自分たちはどうやって生活していくのか不安な気持ちしかありませんでしたが、奨学金の支えがあったおかげで専門学校まで進学することができ、自分のやりたい道に進むことができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後はしばらく今のような生活が続いていくとは思いますが、日頃からお世話になった皆様への感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

専門学校卒業 声優養成所

今までご支援していただき、ありがとうございました。

専門学校では自分の学びたかったことを学ぶことができ、充実した日々を送ることができました。コロナの影響もあり、一時は学校に行けなかったこともありましたが、学校全体でコロナ対策をし、楽しく真剣に学業に努めることができました。無事卒業もでき、春からアルバイトをしながら声優の養成所に通っています。養成所に入所できたのも、皆様のご支援してくださったお陰です。今はコロナの感染状況によって、対面またはリモートでレッスンを受けています。夢への目標達成までは少し先ですが、これからも頑張りたいと思います。

長い間、ご支援していただき本当にありがとうございました。

4年制大学卒業 不動産業

いわての学び希望基金に寄附していただいた皆様、ありがとうございました。奨学金を受給していた学生時代は、勉強のための教材や、生活費として使用し、充実した学生生活を送ることが出来ました。

寄附者の方々のおかげで、学校では学びと大切な友達を見つけることが出来ました。勉強では、色々な分野の授業から、たくさんの知識を身に付けることができ、社会に出て生活していくうえでその知識がとても頼りになりました。

現在、就職した不動産会社で営業を本格的にする前に、先輩たちの姿を見て毎日たくさんのことを学んでいます。先輩や上司への言葉遣いや普段の言動は学生とは異なるので、学生時代のうちにもっと勉強しておくことが大事だったと実感しています。

いわての学び希望基金へ寄附をしてくださった皆様への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張りたいと思います。

4年制大学卒業 看護師

震災後から「いわての学び希望基金奨学金」に寄附していただいたお陰で、大学まで通うことが出来ました。

私は学業の成績が優秀ではないため、私立大学に通いました。私なんか奨学金をいただいてもよいものなのかという気持ちはありましたが、担当スタッフの方々から温かいお声がけを頂き、ありがたく支援を受け続けさせていただきました。

現在私は、東北にある大学病院に看護師として勤務しております。その病院は東北の医療の中核を担っており、医療の世界を広い視野で学んでいける場所だと考え、就職しました。1年目ですがICUに所属しており、勉強の日々を送っています。

将来的には岩手県に戻って仕事を予定しています。その時就職先の病院の力になれるように今は勉強やそれ以外のスキルを学んでいこうと考えております。

長々と述べてしまいました。寄附者の皆様、様々な形で奨学金に携わった皆様、本当にありがとうございました。

4 年制大学卒業 小売業

私は、いわての学び希望基金奨学金の寄附者の方々のおかげで、大学において興味があった経済について深く学ぶことができました。また、現在は地域密着型の企業に就職し、日々尽力しております。

大学においての生活は、私にとって学びを深めることができるとも大切なものでした。特に、友人と一緒に「現在の金融テクノロジーをふまえた将来の姿」について、試行錯誤して論文を書いたことは唯一無二の経験だったと思います。また、論文制作過程にある、周りとの協力体制や積極的な発言、コミュニケーション能力は社会人においても肝要なものであり、活かされていると感じています。今後も自身の力を伸ばせるように精進していきます。

今の私があるのは、いわての学び希望基金に関係する多くの方々のサポートのおかげだと強く感じております。本当にありがとうございました。社会に出て、働いて賃金を得る立場になり、改めて恵まれていたことを実感しました。今度は私が同じ境遇の児童をサポートできるようになりたいです。そのため、今は仕事で用いる資格取得に励んでおります。自身の価値を高め、社会に貢献し、サポートする側になることが現在の目標です。

4 年制大学卒業 製造業

いわての学び希望基金の支援者の皆様、今まで多くのご支援をいただきまして本当にありがとうございました。

小学校卒業を目前にして震災で父を亡くし、高校・大学共に進学できるか不安でしたが無事に卒業することが出来ました。大学は自分の学びたい学問のある学校へ入学し、新たな友人たちに出会い充実した学生生活を送ることが出来ました。

4月からは社会人となり新しい生活が始まりました。覚えることも多く勉強の日々が続きますが、受けてきた多くの恩に報いることが出来るよう頑張っていきたいと思います。

最後になりますが 2011 年からの長きに渡り皆様の温かい手を差し伸べていただけたことを重ね重ね感謝申し上げます。

4 年制大学卒業 教育・学習支援関係

私は今年の3月に大学を卒業して、地元へ戻ってきました。そして現在実家から通勤しています。初めは仕事に慣れず大変でしたが、やっとなり慣れて、気持ちにも余裕が出てきました。学生時代はアルバイトなどもしていましたが実際に社会人になってみると、やはり社会人は大変だなと感じます。でも、大変なこと以上に楽しさややりがいを感じる部分も多くあり、すごく充実しています。また、実家に帰ってきたのでずっと1人で心配だった母を近くで見守れるので安心です。

こうして今があるのもみなさまの支援があったからです。学生時代は好きなことを学ぶことができ、色々な知識を得ることが出来ました。そして学業以外にもサークルやアルバイトなどほかにもたくさんの経験をすることが出来ました。ほかのみんなと同じような生活をする事が出来ました。これは当たり前のことではなく、支援して下さった皆様がいたから、私は当たり前の日常を過ごせました。本当にありがとうございました。感謝の気持ちを忘れずにこれからも社会人として頑張っていきたいと思います。

4年制大学卒業 保育士

長い間たくさんのご支援ありがとうございました。

無事に大学を卒業し、保育士になるという夢を叶えることができました。日々慣れないことが多く、大変な毎日ですが、充実していて、とてもやりがいを感じております。特に大学では、たくさんのお事を学ばせていただき、それがすごく力になっています。大学に入る前は、未来が不安で、これからやっていけるのだろうか、東京に1人で大丈夫なのか、と思っていましたが、充実した大学生活を送ることができ、毎日が本当に楽しかったです。皆さんから支援をしていただかなければ、こんな素敵な大学生活を送れなかったと思います。本当にありがとうございました。

コロナ禍で、皆さんも大変な日々を過ごしておられると思います。体調にも気をつけて、お体を大切にしてください。私も体調に気を付けながら、仕事を頑張っていきたいと思います。本当にたくさんのご支援ありがとうございました。

4年制大学卒業 小売業

長い間、本当にありがとうございました。大学時代も好きなボートをつづけられたのは、いわての学び希望基金に寄附をしてくださった方々のおかげです。大学での4年間はとても濃く、貴重な体験が出来ました。また、全日本選手権や全日本学生選手権でメダルを取ることが出来たことがとてもうれしかったです。授業とトレーニングの両立は大変でしたが、何とか乗り越えることができ、それがメダルや賞の獲得につながったのだと思います。

現在は県内のスーパーセンターで働いています。日々覚えることがあり大変ですが、大学で養った根性やコミュニケーション能力が活かしているなど感じる事が多くあり、大学時代に学んだことは本当に大切だったのだと今になっても思います。

これから先、辛いことや悲しいこともあると思いますが、そのときは大学で経験したことや学んだことなどを思い出して乗り越えていきたいです。

長い間、お世話になりました。感謝しています。本当にありがとうございました。

大学院卒業 エンジニア

寄附者の皆様、今までご支援ありがとうございました。

今年の3月に、都内の大学院を卒業し、現在も都内の輸入商社に勤めております。皆様のご支援がなければ大学院まで行き、研究に挑戦することはできませんでした。ありがとうございました。

小学生の頃、研究者にあこがれていたもので、研究活動はとても楽しかったです。国内の様々な研究室に計測機器を販売する仕事に就きました。仕事を通じてたくさんの研究者の方々とお会いすることを楽しみに、現在は研修を頑張っております。

高等学校 3年生

「いわての学び希望基金」に寄付していただきありがとうございます。

私は、将来保育士になりたいと考えており高校卒業後は県内の短期大学に進学を考えています。そして将来の夢を叶えるために勉強を頑張りたいです。

5月に大好きだった部活動を引退しました。新型コロナウイルスの感染拡大によって思うように練習や試合をすることは難しかったですが、約6年間、自分の好きな部活動を続けることができたのは、たくさんの方々のおかげだと感じています。

高校卒業後の進学についての不安は大きいですが、支援してくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、これからも将来の夢に向かって頑張っていきたいです。

最後になりますが、「いわての学び希望基金」に寄付していただき本当にありがとうございました。

私たちのためにいわての学び希望基金に寄附していただき本当にありがとうございます。

私は高校に入学してから硬式野球部に所属し、グローブやバットの購入などに活用させていただきました。そのおかげで遠征や公式試合でたくさん活躍することが出来ました。とても感謝しています。

卒業後は就職したいと考えています。私は今まで多くの支援を受けてきました。次は私がいろいろな人達に支援をしていこうと思っています。その時に人を喜ばせられるように頑張りたいと思います。

本当にありがとうございました。

いわての学び希望基金は私にとって高校生活を楽しませてくれるものでした。1年生では主に普通教科を学び、2年生には自分の夢に向けて必要な食品技能検定やHACCPの資格を取得することが出来ました。そして3年生になり就職先も決め、高校も3年間無欠席で、3年間大好きなサッカーも続けることが出来ました。

高校卒業後は地元就職し、これまでたくさんの人にお世話になった分地元の発展に貢献し、受けた恩を返していきます。そして自分がしていただいたように、震災や災害にあってしまった方の助けに少しでもなれるよう、人のため行動できる社会人になりたいです。

いわての学び希望基金に寄附をしてくださった皆様にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

奨学金を寄附してくれているみなさま本当にありがとうございます。

自分は小学校の1年生の時に被災し、幼いながらに壊滅した町を見てこれからの生活に大きな不安を覚えました。あの日から日本全国だけではなく世界中からの優しい支援のおかげで私たちは生きてこれました。しかし自分自身が生きていくのに必死で支援のありがたみを理解していないところがありました。高校に入学して大学に進学したいと思ったとき、入学金や授業料の高さに驚きこれが現実なんだなと思い知りました。しかし、いわての学び希望基金に寄附してくれている皆様のおかげで、お金を理由にあきらめなくてもいいことがどれだけ幸せなことなのか強く実感しました。

私は教育大に入学し将来は中学校の教員として地域に少しでも貢献できるように、高校での毎日の学習に全力で取り組み大学に入学できるように努力しています。これまで支えてくれた方々に感謝する気持ちを持つと同時に寄附してくれた方々に恥じない立派な人間になれるように頑張りたいです。

寄附していただいたみなさま本当にありがとうございます。

いわての学び希望基金にいつも寄付していただきありがとうございます。

私は今年で3年生になり、大学進学を目指して、日々の授業や家での勉強などに力を注いでいます。私が現在進学を考えているのは宮城県内の大学で、地域を活性化させるための地域学を学ぼうと考えています。そして、卒業した後は地元へ戻り、地元の活性化に役立てるようになりたいと考えています。

まだ新型コロナウイルスによる感染拡大は収まっていないので、受験前に感染しないように十分注意していきたいと思います。

最後に、私が今まで楽しい学校生活を送り、今こうして受験に集中できているのは奨学金を寄付していただいたからだと思っています。今後とも頑張っていきますので応援よろしく願いいたします。

私は高校を卒業したら看護学を学べる大学に進学したいと思っています。看護学の中でも小児学や母性看護学を深く学びたいです。私は看護師の国家資格を取得した後は、助産師の資格も取得したいと考えています。妊産婦や家族を支え、女性の生涯をサポートできる助産師になるために勉強を頑張りたいです。まずは自分が進みたい大学に進学できるように今やるべき勉強に励んで、大学に進学した後は、勉強や部活、サークルの活動を通してさまざまなことを学び、自分のためになることをしていこうと思います。

いつも支援していただき本当にありがとうございます。

高校を卒業したら大学に進学しスポーツに関わる職業につきたいと思います。大学では特に指導者として大切な事や栄養価、メンタルトレーニングについて深く学びたいと考えています。スポーツの楽しさを多くの人に知ってもらいスポーツ人口を増やしていきたいです。自分が高校時代、部活動で怪我に悩んだ経験から怪我に悩む人たちの手助けをしていけるようになりたいです。怪我をした自分だからこそわかることも沢山あると思うので、怪我を治すだけでなく次にまた怪我をしないためのサポートまでしていきたいです。「もっと強くなりたい。」「もっと上の大会で戦える選手になりたい。」と思っている選手たちに指導やサポートをして、学生の頃からでも世界で活躍できる選手を育てて行きたいです。大学でも部活動と勉強の文武両道をできるように時間を有効に使い、部活動も勉強も全力でやりたいです。沢山の知識を得てもっとスポーツについて深く学んでいきたいです。

沢山のご支援ありがとうございます。ご支援に感謝をし、勉強に励みたいと思います。

大学をしっかりと決めて、勉強漬けの受験生らしい生活を始めなければならないのはわかっているのですが、長年続けてきた生活リズムを改めるのはなかなか難しく苦戦しています。もっとも、これは皆様のご支援があるからこそその贅沢な悩みなのかもしれませんが、頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。

いつもご支援いただき本当にありがとうございます。

いわての学び希望基金に寄附していただいている皆様、本当にありがとうございます。

私はこの奨学金のおかげで高校にも進学することができ、将来のために学びたいことを自分が希望する学校で学ぶことができます。そして学校生活でも何一つ不自由なく、充実した高校生活を送っています。本当にありがとうございます。

私は高校生活で部活動に力を入れていました。バレーボール部に所属しており、小学2年生から続けていたバレーボールを高校でも続けることができました。活動の中では2年生の時に高校バレーの全国大会に先輩方に連れて行ってもらい、その後の新人戦では上位入賞できました。高総体では、ベスト8という結果になってしまいましたが、ここまでバレーボールを続けられ、恵まれた環境で活動できたのもいわての学び希望基金への皆様のご寄附があってこそだと思います。また、残りの高校生活を充実させ進路達成できるように頑張ります。

私はウェディングの専門学校に進学を考えています。自分の目指すお客様一組一組の一番の輝いている姿を引き出せるウェディングフォトグラファー・ウェディングプランナーになります。自分が進学し、社会に貢献することで寄附してくださっている方々に恩返しをします。

いつもご支援していただきありがとうございます。ご支援に感謝し、日々勉強に励んでいます。私は食物に関心があり、大学では食品の生産・加工技術について研究し、食品開発の仕事に携わりと思っています。私は日本の食物を世界に広めていきたいです。そのために必要不可欠である英語に力を入れていきたいです。

常日頃より、こころ温まる支援をいただきまして本当にありがとうございます。皆様の支援により、大学受験という機会をいただき、感謝の気持ちを胸に今は「新たな道へ向かう途中」で頑張っています。

私は小学1年生の時に被災し同時に母を亡くしました。その当時はあまりにも突然の出来事に理解ができず、現実味を感じませんでした。しかし時間が経つにつれ、だんだんと状況を理解できるようになり、改めて母はもういないことを知り、目の前が真っ暗になりました。流されてしまった町の様子をいまでも鮮明に覚えています。避難生活では、温かいみそ汁を飲めることの喜びを知り、全国の方々から送っていただいた支援物資は私の支えになりました。今も寄附をしてくださっている皆さんのおかげで私は、「当たり前のことが当たり前ができる」幸せな日常を送ることができています。感謝の気持ちでいっぱいです。

私は今、映像関係を学べる大学に行きたいと考えています。合格するために受験生としての自覚を持ち、毎日勉強に励みたいと思います。常に感謝の気持ちを忘れずにこれからの向かう道への糧として心に刻みます。

私たちのために「いわての学び希望基金」に寄附していただき、ありがとうございます。

私は現在、高校3年生で進学に向けて学校生活を送っています。このような充実した学校生活を送ることができているのは寄附してくださる皆様のおかげです。

私は調理関係の仕事に就職したいと考えています。その道には、つらいことや不安なことがあるとは思いますが、これまで支援してくださった皆様がいたことを忘れず、目標を実現できるように頑張っていこうと思います。そして自分が支えられる側ではなく支える側になり、貢献できるようになります。

震災から10年が経ち、当時小学生だった僕も今では高校卒業へと向かっています。この間、皆様のご厚意による「いわての学び希望基金」にはたくさんの場面で助けて頂きました。本当に感謝がつきません。

僕は現在、大学進学に向けて日々勉強に励んでいます。そして大学進学を経たその先で、父と同じ職業である警察官になりたいと考えています。その目標を叶えることができたなら、「いわての学び希望基金」に寄附していただいた方々からの恩に何かの形で報いることができたかなと思っています。直近の目標である大学進学に際しても、「いわての学び希望基金」の力をお借りすると思っています。その時もこの基金がみなさまの有志で成立していることを忘れずに、自分の目標を叶えるために日々邁進していきたいと思っています。

最後になりますが、「いわての学び希望基金」に寄附して頂き本当にありがとうございました。

いつも大変お世話になっています。私は今年受験生になり、志望校に合格できるように勉強や実技に励んでいます。私は高校で声楽を学んでいて音楽に関わる仕事をしたいと思っています。しかし、新型コロナの影響でこうした仕事ができる環境が少なくなっています。その中で不安を感じることも多いですが「いわての学び希望基金」の存在で心が救われています。あきらめずに夢を追おうと思えました。震災があってから落ち込んでいた私の心を明るくしてくれたのは「歌」でした。今度は自分が歌う歌で誰かの心を明るくしたいです。これからもよろしくお願いします。

震災から10年。ご支援いただいている皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

小学1年だった僕も高校3年になりました。私立の高校に入学し、高校卒業後は大学に進学を考えています。もともとは公立の高校に進学し、卒業後は就職する予定でしたが、ご支援のおかげで大学を目指すことができ、母も希望も叶えてあげたいと応援してくれています。このコロナ禍で母の収入も減ってしまったので、奨学金がとてもありがたかったです。今後も奨学金を、大学受験と今後の生活に使わせていただきたいと思います。本当にありがとうございます。

寄附をしてくださっている方々には、頭が上がりません。本当にありがとうございます。

皆様のご支援のお陰で、私は4年制大学への進学を目指すことができます。入学した暁には、みなさんへの感謝を忘れずに、勉学に励もうと思います。

大学では、国文学を学ぶつもりです。直接社会に貢献する学問とは言い難いですが、勉強を通じて豊かな人格を持った人間になれるよう努力します。応援をよろしくお願いします。

いわての学び希望基金に寄付していただき、本当にありがとうございます。皆様のご支援のおかげで私は今、健康で充実した学校生活を送ることができています。

私は今年、受験生となり希望する進路の達成に向けて勉強を頑張っています。皆様からのご支援のおかげでここまで不自由なく受験勉強にとりくむことができました。

皆さんへの感謝を忘れずに進路達成に向けてこれからも勉強を頑張りたいと思います。

本当にたくさんのご支援ありがとうございました。

東日本大震災以降、沢山の御支援を頂き、本当にありがとうございます。震災から10年が経過した現在までも変わらぬ温かいご支援があるお陰で、将来の夢に向けて挑戦し続けることができます。

私は今、高校3年生で、受験生となりました。来年の春、自分の希望する大学へ進学することができるよう毎日頑張っています。

また、8月にはこれまで行ってきた部活動でインターハイに出場します。高校生活の中で、勉強だけでなく部活動でも、優れた仲間と共に、高い目標に向けて文武両道で頑張ったことは、忙しい中でもとても充実した高校生活を送ることができたなと振り返ることができます。

高校3年間で得た力を生かし、まずは一番近い目標である大学入学に向けて努力を続けたいと思っています。そして、将来は、沢山の御支援をさまざまなお方からしてくださっている方々へ、間接的であっても恩返しができるような将来でありたいと思っています。寄付者の方々をはじめ、この活動に関係してくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、これからの学校生活を頑張りたいと思います。

ご支援本当にありがとうございます。

日頃から被災者である僕に不自由なく勉学に励むことのできるよう、寄附をしていただき本当にありがとうございます。

僕は今、経済学部のある大学に進学できるよう日々受験勉強をしています。なぜ僕が経済学部に行きたいかというと、僕は今、震災の被害が大きかった地域とは離れている場所に暮らしているのですが、将来は岩手県に戻り、大学で学んだことを生かして、復興活動などの仕事に携わる仕事をしたいと思っています。そのためにも、今は必死になって勉強をして目標とする大学に合格したいと思っています。

震災後、「いわての学び希望基金」を通じて長い間ご支援いただきありがとうございます。

皆様からいただいた温かなお気持ちは、学校生活、寮生活、部活動など様々なところで使わせていただき、充実した毎日を過ごすことができています。高校生活最後の年、今は、進路実現に向けて勉強と部活動の両方を全力で頑張っています。

これからも、支援してくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思っています。

東日本大震災から今年で10年が経ち、当時小学1年生だった私は高校3年生。長いようで短い日々でした。失ったものは大きかったけれどその穴を埋められるほどたくさんの方々に支えていただいたと思っています。今でも支援をしていただいて普通の生活を送ることができ、日々充実しています。

私は将来人の役に立てるようになりたいと思っています。東日本大震災というとても大きな災害にあったことにより、小さな地震でさえもとても怖がってしまうほどのトラウマがありますが、たくさんの方々の温かさを実感できた機会でもありました。様々な人達がつながり、支援をすることにより、たくさんの方の役に立てるようになることと今までの恩は忘れずに、普通の生活が送れていることにも感謝をしながら、これから色々と頑張っていきたいと思います。

「いわての学び希望基金」を通じてたくさんの方の支援をしていただきありがとうございます。

高校生活も残り1年を切りました。私は先日、3年間続けた高校野球を引退し、今は志望校合格に向けて受験勉強を頑張っています。これまでは部活動と勉強を両立させるために勉強に多くの時間を取ることができませんでした。共通テストまで残り少なくなり、合格に向けてできるだけ多くの時間をかけるようにしています。

私は将来建築士になることを目指しています。そのために大学は建築について学べる大学へ進学し、将来建築士の資格を取得したいと考えています。私が建築士を目指したきっかけは、幼いころから父や祖父が建設会社で働く姿を見てきたからです。その姿を見て私も同じように建設会社で働きたいと思うようになりました。そのためにも今は勉強を頑張っていきたいと思います。

東日本大震災から今年で十年目になりました。私の町は震災で大きな被害を受けましたが、徐々に町の復興が進み、新たな町が出来つつあります。私にはもう一つ将来の夢があり、それは私たちの町の復興に貢献することです。私は震災以降、様々な人から支援を頂いてきました。それを今度は、自分が返していけるように頑張っていきたいです。

いつも奨学金の御支援をありがとうございます。

高校卒業まで1年を切り、いよいよ受験生となりました。正直なところ、まだ完全に受験モードに切り替えられていませんが進路実現に向け頑張りたいと思います。

私は進学したら、スポーツに関することを学びたいと思っています。実際に体を動かすことも好きですが、スポーツを見るのも好きです。自分の好きなことを大人になっても仕事として続けられたらいいと考えています。

新型コロナウイルスが中々おさまらず、満足のいく学校行事や高校生活ができていないのが少し残念です。特に修学旅行は、2月に県内で、かなり規模を縮小しての実施でした。友達のみなどと京都や大阪に行きたかったなあと思いました。学校生活にはこのような心残りもありますが、受験も近くなってきたので、しっかり気を引き締めて勉学に励みたいと思います。

みなさまに支えられていることに感謝し、残りの高校生活も楽しみます。これからもどうかよろしく願いいたします。

「いわての学び希望基金」に寄附していただきありがとうございます。

震災後、避難所や仮設住宅での生活、学校生活などの慣れない場所や環境、いつまた地震が起こるかなど不安に思うことはたくさんありましたが、各方面からの支援物資やメッセージに元気づけられました。また、「いわての学び希望基金」のおかげで、中学・高校では、参考書を買ったり、部活動に必要な道具を揃えたり遠征に参加することができました。

私は今、大学に進学するために勉強を頑張っています。私は人の役に立ちたいという思いから高校の部活動ではソフトテニス部のマネージャーとして選手のサポートを頑張りました。テニスコートの予約や予定表を作るなど難しかったこともありましたが、それ以上にアイシングなどの応急処置の仕方を学ぶことができたり、人を支えることの楽しさややりがいを感じることができました。まだ具体的にやりたい仕事というのは決まっていませんが、大学では、ホスピタリティやコミュニケーション学、ビジネスマネジメント学などを学び、頑張る人を支えられる人になれるよう頑張りたいと思います。

私は小学1年生の時に東日本大震災で被災し、父を亡くしました。それからは母が3兄弟を支えています。兄も姉も大学へ進学し、充実した生活を送ることができています。支援がなければ自分の行きたい大学を自由に選ぶことは難しかったと思います。

今、充実した生活を送ることができているのは「いわての学び希望基金の寄附者」をはじめとしたたくさんの方々の支援のおかげです。これからもご支援してくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、恩返しだけではなく、たくさんの人を支えられる人になり恩送りもできるよう、今は大学進学という目標に向かって頑張っていきます。ご支援くださった皆様本当にありがとうございます。

「いわての学び希望基金」として奨学金をご支援いただき本当にありがとうございます。

10年前の東日本大震災に加え、新型コロナウイルスの流行など、つらい経験をしてきた自分たちがこうして前を向いて大学受験に向けて頑張ることができるのも、このご支援があるからです。

私はデザイン系の大学に進学し、プロダクトデザインという分野を学んでみたいと考えています。そして将来は、誰かの人生を豊かにできるような雑貨を自分の手で作ってみたいです。そのためにも今は目の前の目標に向き合って、ひとつひとつコツコツと頑張ります。

過去にあった忘れられないような出来事や、悔いが残るようなことも友達と笑っているときや何かに夢中になっているときは考えずにいられることができるほど、今は毎日がとても楽しいです。部活動は5月で引退しましたが、小学生の頃のスポ少も含め、部活動で学んだことは数え切れない程あり、私を作ってくれた大切な経験や思い出でした。

これからも私は大学合格という今の目標に向けて精一杯努力し、ご支援を受けるに恥じないような人間になれるよう頑張ります。そして、夢を叶えて恩返しができるよう、日々感謝を忘れずに生活していきます。これからもよろしく願います。

「いわての学び希望基金」を通じてたくさんのご支援をいただきありがとうございます。

震災当時小学校1年生だった私も高校3年生になりました。高校では吹奏楽部に所属しました。初心者だったこともあり大変な事ばかりでしたが優しい友達や先輩、かわいい後輩、面白くて生徒思いな顧問の先生に出会い3年間頑張ることが出来ました。7月中旬に行われた定期演奏会では最後まで楽しく演奏することが出来ました。3年生のメンバーには感謝でいっぱいです。特に同じクラリネットパートの3年生とはたくさん思い出があり一緒に頑張ってくれたのがとてもうれしいです。

私は将来、管理栄養士になりたいと思い栄養の勉強が出来る大学に進学したいと考えています。8月に吹奏楽のコンクールがあり部活動と並行の受験勉強で大変なこともあります。夢の実現を目指し、毎日頑張っています。やりたいことに真剣に向き合ってくれたのは皆様のご支援があったからです。

本当にありがとうございます。

東日本大震災で私はかけがえのない存在である母を亡くしました。私は当時小学1年生でまだ幼く、この状況に納得するまでに多くの時間がかかりました。母親のいない生活は比べようがないほど寂しいものでした。そんな私を元気にしてくれたのは家族や友達、近所の人たちです。また、今まで充実した学校生活を送ることができたのは寄付をしてくださった皆さんのおかげです。

今、私は高校で充実した生活を送り、大学進学を目標に勉学に励んでいます。今までつらい時や悲しい時、色々なことがあって挫けそうなとき、皆さんの支えのおかげで立ち上がることができました。

私は今、土木系の職業に就くことができるように受験勉強を頑張っています。今、夢を抱くことも皆さんの支えのおかげです。これからの人生、多くの壁が待ち受けているでしょう。しかし、私は今まで支えていただいた人たちのことを心の支えにし、前向きに生きていきたいです。

私は将来、土木系の職業につき、多くの人の助けになりたいです。自分の夢を実現させ、今まで支えてくださった方々に恩返ししたいと思っています。

最後になりますが、皆さんの温かい御支援のおかげで、目標に向かって頑張ることができる今の私がいま。皆様のご恩に報いるためにも目標に向かって頑張っていきたいです。皆様方の温かいご支援、誠にありがとうございます。

いわての学び希望基金に寄附していただき本当に感謝しています。

自分は今、高校3年生で、勉強、部活、学校生活すべてにおいての、集大成の年になります。その中でも自分は部活と勉強に力を入れてがんばっています。部活では、柔道部に所属していて、今まで全国大会に出場したり、県大会で何回も上位入賞してきました。夏にはインターハイなど最後の大きな大会があるのでそこに向けて自分の力を出し切れるように練習を頑張っています。勉強面では自分は勉強が苦手なので進路のためにもいい点をとれるように頑張っています。特に英語や国語などが他と比べて点数が低いので、ほかの教科ももちろんですが、英語や国語を特に力を入れて勉強していきたいです。

これからもご支援よろしくお願いします。

私は震災で父親を亡くしました。当時の私はまだ小学1年生で幼く、何が起こったのか全く理解出来る状況ではありませんでした。しかし成長していくにつれ、父親が大切なもので、その父親がいないことはとても寂しいことだと分かりました。そのような中、私を支えてくれたのは、家族や親戚、そして寄附をしてくださった皆様です。私を支えてくれている方々のおかげで、私は高校で勉学に励み、大学進学を目指すことができます。実際、皆様の支援がなかったら、私は就職することを選んでいました。

私は今、看護師になることを目標に日々努力をしています。大変なことや、辛いことはたくさんありますが、寄附していただいている皆様のおかげで、このような感情を抱けると考えると、何とか乗り越えて頑張っていこうとやる気が出ます。

これからも多くの大変な事や辛いことが起こるかもしれませんが、私は自分の将来のため、今まで助け、支えてくださった方々に恩返しができるよう、これからも精一杯頑張っていきます。

ご支援、本当にありがとうございます。

東日本大震災から10年以上たちましたが、皆様のご支援があり、ここまで学ぶことができました。本当にありがとうございます。

震災後しばらくは沿岸に住んでいましたが、今は内陸に住み、大きな怪我も病気もなく、元気に学校生活を送ることができています。内陸に引っ越してきた頃は大変なことが多くありました。しかし高校に入り、生活リズムもでき、高校生活にも慣れ、心にゆとりをもって動くことができるようになりました。今でも同じ境遇の人と会い、東日本大震災関連の話を聞くことがあり、今後の生活の参考になっています。

高校を卒業した後は、宮城の専門学校へ行き、保育を学ぼうと考えています。独り暮らしをしながら学び、皆様から受けてきた恩を社会に返していきたいと思っています。

みなさまも、どうかお身体に気をつけてお過ごしください。